

2019年8月期全塾協議会定例会議事録

2023年10月21日

全塾協議会

全塾協議会規約 第27条第1項に基づき、2019年8月31日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職名並びに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2019年8月期全塾協議会定例会
場所	三田キャンパス 南校舎 476 教室
日時	2019年8月31日 18:00~20:45

出席者

	塾生代表	前田稔
文化団体連盟	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	秦圭矢乃
体育会本部	体育会本部 主幹	俣野陽
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 代理	溝口然
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	高木哲平
四谷自治会	四谷自治会 会長	保住英希
芝学友会	芝学友会 会長	福井一玄
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	梅山晃弘
	全塾協議会事務局 事務局長	三浦和記
	全塾協議会事務局より他7名	
以下議案提出者	全塾ゼミナール委員会 財務	山本洸介
	全塾慶應学生会連盟 財務	林田理香
	三田祭実行委員会 財務局長	岡本怜子
	應援指導部 会計	穴水亮輔
	應援指導部 チアリーダー部 会計	三寺由莉
	應援指導部 リーダー部 会計	中山貴裕
	應援指導部 吹奏楽団 会計	把田賢吾
	應援指導部 定演 会計	水谷和暉
	芝学友会 財務	井上正和
	全塾協議会事務局 財務部長	岩館則明

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 三浦和記
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 前田稔
3. 定足数確認	総務部 山本洸介
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表の業務報告 [20190831-01-JSD]	塾生代表 前田稔
(2) 全塾協議会事務局の業務報告 [20190831-02-JMK]	
i. 総務部報告	総務部長 井上香奈
ii. 財務部報告	財務部長 岩館則明
iii. 広報部報告	広報部長 倉田香奈
iv. 局長室報告	事務局長 三浦和記
v. 事務局長報告	事務局長 三浦和記
(3) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190831-03-ZZI]	全塾ゼミナール委員会 財務 山本洸介
(4) 全国慶應学生会連盟の独自財源特別支出承認申請 [20190831-04-ZKR]	全国慶應学生会連盟 財務 林田理香
(5) 三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20190831-05-MTI]	三田祭実行委員会 財務局長 岡本怜子
(6) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20190831-06-OES]	應援指導部 会計 穴水亮輔
(7) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20190831-07-OES]	應援指導部 チアリーディング部会計 三寺由莉 リーダー部会計 中山貴裕 吹奏楽団会計 把田賢吾 会計 穴水亮輔 定演会計 水谷和暉
(8) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請 [20190831-08-GKC]	芝学友会 財務 井上正和
(9) 全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請 [20190831-09-JMK]	全塾協議会事務局 財務部長 岩館則明
8. 連絡事項	総務部 山本洸介

9. 閉会宣言	事務局長 三浦和記
---------	-----------

議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20190831-01-JSD	塾生代表	業務報告	採決なし
20190831-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20190831-03-ZZI	全塾ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190831-04-ZKR	全国慶應学生会連盟	独自財源特別支出承認申請	可決
20190831-05-MTI	三田祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190831-06-OES	應援指導部	交付金特別支出承認申請	可決
20190831-07-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決
20190831-08-SGK	芝学友会	独自財源特別支出承認申請	可決
20190831-09-JMK	全塾協議会事務局	交付金特別支出承認申請	可決

2023年10月20日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長 三浦和記 (署名)
 全塾協議会規約第 27 条に基づき、事務局の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表 前田稔 (署名)
 全塾協議会規約第 27 条に基づき、事務局の署名は省略する。

全塾協議会 議長 福井一玄 (署名)
 2023年10月21日付で議事録を真正なものであると確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 三浦和記が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 前田稔が挨拶を行った。

3. 定足数確認

総務部 山本洸介による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料確認

総務部 山本洸介が、既に配布された資料の確認を行なった。

5. 前回議事録の確認

事務局長 三浦和記は現在広報部と連携して議事録の作成を進めていると報告した。

6. 議長の指名

総務部 山本洸介は、全塾協議会規約 第 16 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って芝学友会会長 福井一玄が議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

塾生代表 前田稔より以下のように報告があった。

塾生代表の直接投票制を指名制に移行する旨の議案を作成し提出したが、改正案は否決された。公約に掲げていたものだったため、申し訳ないと述べた。その他の公約としては、リコール案件を 100 分の 1 に下げる、議決権はそのまま、などの内容であったとした。今年の 12 月に実施する選挙に関しては直接選挙制で行うとし、はがき制度廃止については廃止が決定したとした。

(2) 全塾協議会事務局からの業務報告

i. 総務部報告

通常通りの業務をしており、議事録は製作中と報告した。

ii. 財務部報告

リーダーズキャンプを行った。監査ができなかった団体については順次行う。また、監査の手引きの改正を行うと報告した。

iii. 広報部報告

あいさつ運動を 9 月から順次改正すると報告した。

iv. 局長室報告

三田にある過年度の帳簿を日吉に移送した。日吉にある今年度の帳簿も三田に移送していくと報告し

た。

v. 局長報告

各団体への交付金は9月期の定例会で設定する。法学部ゼミナール委員会と文化団体連盟に関しては順次行う。文化団体連盟の二次監査を行う。新入局員の仮配属が終了し、正配属が決まった。

(3) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請

全塾ゼミナール委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである。

登壇者に対する贈答費として42,000円(1500円×28企業)、各学部ゼミの説明会に参加した来場者に贈答するお菓子や飲み物代として9,000円(1500円×6学部学科)を計上した。後者は今年度が初めての計上である。

事後申請としては、ゼミ説明会の準備として交通費を21,840円(日吉～三田間の往復で390円×2=780円、所属学部ゼミナール委員を除く弊委員会からの平均参加人数の2人×7ゼミ説明会の個数×2開催回数)、ソフトボール大会の開催におけるトロフィーを受け取る際の交通費として800円(新宿～田町間200円×2(往復)×2人)、企業訪問の名刺代として諸経費14,000円(1,400円×10人)を計上した。

最初の贈答品の1項目の1000円という表記について、担当者は、今年度は1500円であると訂正した。また、2項目の来場者への贈答品を今年度から追加した理由は、ぜひ一団体内から出したいという所属員からの意見があったためだと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(4) 全国慶應学生会連盟の独自財源特別支出承認申請

全国慶應学生会連盟より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである。

事後申請として景品費7,400円(ディズニーチケット1枚)である。当団体ではインスタフォトコンテストという新しいイベントを開催し、対象者に対しディズニーのチケットを配布する。景品はこのディズニーチケットのみで、ペアチケットではない。このコンテストに関しては団体内でも議論が交わされ、今回試験的に行うことになった。これは当団体に所属していなくても参加可能。配布対象者の選考については、選出された選考員が「日本の夏」というテーマをもとに、季節色や地域色がありその地域の良さを発信できているかが基準。今後も続けるかは今回の結果次第だが、今回は応募数が100弱で想定以上であった。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

(5) 三田祭実行委員会(前夜祭)の独自財源特別支出承認申請

三田祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである。

①運搬費580,000円、②駐車場代250,000円、③昼食・夕食代95,000円、④寝具代495,000円、⑤飲食費2,331,500円、⑥入浴代500,000円、⑦備品費100,000円、⑧景品代120,000円、⑨景品代30,000円、⑩アロマックス缶代4,000円、⑪ハガキ代6,300円、⑫印刷費100,000円、⑬切手代600円、⑭ソフト代55,000円、⑮運搬費40,000円、⑯音響レンタル費40,000円、⑰飲食物代3,000円、⑱景品代6,000円、⑲お車代20,000円、⑳ケータリング代21,000円、㉑お車代350,000円、㉒駐車場代42,000

円、㉓グッズ代 450,000 円である。

運搬費に関して、今までは委員の自家用車を使っていたが、今年度はそれが不可能なためレンタカーを使用する予定であるとし、人数は未定だが申請すると説明した。また、前年度から変更した点は㉒～㉔である。㉒ソフト代に関して、これは昨年度から追加でライセンスを購入する。㉓運送費に関して、新たな企画での運搬に必要なレンタカー代。パフォーマンス団体に対して当団体には音響のノウハウがないので放送研究会に依頼し、そのための費用を計上したと説明した。

㉒ソフトレンタル代に関して、2 台分のライセンスならもう少し安いのではとの指摘を受け、55,000 円に修正した。㉓のゲストのお車代に関して、ゲストを呼ぶ担当者は未定と説明した。

全塾協議会はこの修正案を全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

ここで全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 溝口然が一時退出した。

(6) 應援指導部の交付金特別支出承認申請

應援指導部より交付金特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである。

交通運搬費として①器材車駐車場代 32,400 円、②レンタカー借用費用 200,000 円、③外部駐車場費用 60,000 円、また、郵送費として切手代 1,640 円である。②は秋の器材車のレンタカー代、③は秋のリーグ戦で借りるレンタカーのための固定 2 カ月の駐車場代と説明した。郵送費は秋の慶早戦のチケットを郵送する可能性があるため、その際使用する切手代であると説明した。

そして事後申請として、①機材車の取得税 15,000 円、②機材車の車庫証明の交付申請手続き料 2,600 円、③器材車の検査登録印刷代 500 円、④器材車のナンバープレートペイント変更代 1,440 円である。事後申請の①～④は全て、今までの機材車の所有者が卒業したため、先日その名義変更をした際に発生してしまった金額であると説明した。

郵送費に関して、東京近辺に住んでいない人に対しての郵送費で、これは学生団体がまとめて送るのではなく、各三田会が郵送していると説明した。また、切手代に誤りがあり、1,640 円(84 円×20 枚)に修正すると説明した。

また、レンタカー借用と駐車場の日数に関して、三日分まとめて借りると説明した。

全塾協議会はこの修正案を全会一致で可決し、塾生代表 前田稔は本決議を承認した。

ここで全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 溝口然が再び参加した。

(7) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである。

【チアリーディング部会計】

事前申請として、9 月分コーチ代 130,500 円(指導料 6,750 円/時間×18 時間、交通費 練習 1 回につき 1,000 円×9 回)、熱中症対策飲料費 3,750 円(氷 250 円×15 袋)、OG 会の飲料費 6,400 円(ペットボトル 160 円×40 本)である。コーチ代は、車の講習会で外部から講師を招くのでその際の代金であると説明した。

【リーダー部会計】

事前申請として、10, 11 月分飲食料関係費として 30,000 円、10, 11 月交通機関利用費として 10,000 円である。交通機関利用費に関しては、応援に行く人員が未だ確定していないため内訳が不明になっていると説明した。

【吹奏楽団会計】

事前申請として、10 月分のコーチ代として 125,000 円(月謝 100,000 円×1 ヶ月、交通費 練習 1 回につき 1,000×25 回)、10 月分のコーチ代として 40,200 円(謝礼 練習 1 回につき 5,000 円×6 回、交通費 練習 1 回につき往復 1,700 円×6 回(日吉⇄武蔵小杉⇄立川、立川北⇄桜街道))、譜面印刷用コピーカード代として 15,000 円、飲料水代として 10,000 円(2 リットルのスポーツドリンク代 200 円×50 本)、氷代として 10,000 円、祝電代として 1,184 円(レタックス 592 円×2 通)である。飲料水代と氷代については、6 大学野球での応援の際に必要なスポーツドリンク及び氷分の代金だと説明した。祝電代は演奏会の祝電を 2 通送ると説明した。

【本部会計】

事前申請として、器材車給油代 25,000 円(5,000 円×5 回)、レンタカー代 252,000 円(18,000 円×14 回)、外部駐車場代 72,000 円(4,000 円×18 回)、交通費 3,000 円(1,000 円×3 人程度)、レターパック代 51,000 円(レターパック 510 円×100 枚)、切手代 17,320 円(切手 62 円×200 枚、切手 82 円×60 枚)、懇親会代 100,000 円(2,000 円×50 人)、音響費 70,000 円である。レターパックと切手が値上がりしたため 52,000 円(520 円×100 枚)、切手代 18,000 円(切手 63 円×200 枚、切手 84 円×60 枚)に変更すると説明した。収入印紙代の値段は変わらないため申請通りであると説明した。懇親会に参加するのは部員の 3 人と招待者だと説明した。

【定演会計】

事前申請として、切手代 10,500 円(切手 140 円×75 枚)、印紙代 2,000 円(収入印紙 200 円×10 枚)である。収入印紙は契約時に使用するものと説明した。

全塾協議会はこれらを全会一致で可決し、塾生代表前田稔は本決議を承認した。

(8) 芝学友会の独自財源特別支出承認申請

芝学友会より独自財源特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである

事前申請として、ペットボトル飲料代 5,250 円(150 円×35 人)、印刷費 9,000 円(60 円×150 部)の申請がなされた。進路選択などに関して先輩が後輩に伝える塾生交流会を開催するが、ペットボトルはその際に先輩方に渡すもので、印刷費は学生へ配布する冊子代であると説明した。去年は学生 82 人、OB 80 人で全体としてはおよそ 160 人の参加者だった。今年は先輩の参加人数が少ないが、下級生にも告知をしたため参加者数が増える可能性があるとして説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表前田稔は本決議を承認した。

(9) 全塾協議会事務局の交付金特別支出承認申請

全塾協議会事務局より交付金特別支出承認申請が上程された。その内訳は以下の通りである

事後申請として宿泊費 102,295 円(3 人×3 泊)の申請がなされた。これはリーダーズキャンプの準備のため、三田キャンパス付近のホテルに泊まった際の宿泊費であると説明した。今年は部室が使用できず、

資料の保管のために部屋が必要になったからだと説明した。部屋の広さは 6 畳で、バストイレが分かれているタイプの部屋。事後申請になった理由としては、当初は自費の予定だったが財政的に厳しかったからだと説明した。また、人数に関しては、泊まりたかった人が 3 人だったからと説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表前田稔は本決議を承認した。

8. 連絡事項

全塾協議会規約第 19 条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、2019 年 9 月 30 日(月)18:30 から三田キャンパスでの開催となり、文化団体連盟のリーダーズキャンプも含まれることになった。日程が合わなければ 9 月 30 日以前で日程を調整する予定である。

9. 閉会宣言

事務局長 三浦和記が閉会を宣言し、20:45 に閉会した。